



あけましておめでとうございます。

年の瀬も迫ったクリスマスの日に、シベリアの強制収容所での過酷な抑留生活を描いた「ラーゲリより愛をこめて」を観ました。極寒の重労働と、わずかなパンの中で、亡くなっていく者を凍土に埋める日本兵。死と隣り合わせの絶望の中でも、人は希望を持ち続けていました。今、コロナと侵略者が、世界中に苦しめると不幸をもたらせています。

私達は、子ども達を育てることが使命です。世界中の異なる多様な人々と協働し、争いのない世界を築く人を育てます。



| 今月の行事予定 | | |
|---------|----|-------------------------------|
| 日 | 曜日 | 内容 |
| 4 | 水 | 保育始め |
| 5 | 木 | 給食費引き落とし日（3歳児以上） |
| 6 | 金 | 交通安全教室（4・5歳児） |
| 10 | 火 | 絵本の読み聞かせ（5歳児） |
| 11 | 水 | ピヨピヨひろば |
| 17 | 火 | 発表会予行（だいちぐみ・きりんグループ） |
| 18 | 水 | 発表会予行（ぞうグループ） |
| 19 | 木 | 誕生会 |
| 20 | 金 | 避難訓練 |
| 28 | 土 | 発表会 （だいちぐみ・きりんグループ・ぞうグループ） |

あけましておめでとうございます。

・昨年は、保育園での虐待報道がありました。私達もあの報道後、改めて自分たちの園の保育を確認し、今後どうしていけばよいのか等、話をしました。子ども達と関わる中で、危険な事や人としてルールに反することがあれば伝え、時には叱ることもあります。また、園内の職員同士も風通しの良い環境であるようにしていきます。そして、園生活でのお子さんの様子や関わり方などをより保護者の方々と共有していきたいと思っております。これからも、保育園が子ども達・保護者の方々・私達の楽園であるように・・・今年もよろしくお願い致します。

●交通安全教室（6日）

・教員の方々の劇を楽しみながら、交通ルールの大切さを学びます。



●誕生会（19日）

・今月は発表会の予行練習等の関係で第3週目に誕生会を行います。1月生まれの子も達にとって特別な日となりますように！

●発表会予行練習（17日・18日）

・だいちぐみ、きりんグループ（17日）ぞうグループ（18日）が予行練習を行います。発表会当日に向けて楽しみながら取り組む様子を年下の子も達も見てもらおう予定です。

●発表会（28日）

・詳細につきましては、年度末に配信している発表会の手紙をご確認ください。
19日には、だいちぐみ・きりんグループ・ぞうグループの子も達は、発表会当日の席順のくじ引きを行います。（なお、当日の土曜保育は実施致しません。）

★お願い☆お知らせ

★登園は9時までお願い致します。
子ども達にとって、朝の自由遊びはとても大切です。どうぞよろしくお願い致します。また、

欠席・遅刻の場合も9時までにはご連絡下さい。
☆そらぐみの秋山梨奈先生が入籍をして唯根梨奈になりました。よろしくお願い致します。
☆保育参観の日程について

- ・2/7（火）にじぐみ・2/9（木）ひかりぐみ
- ・2/21（火）ほしぐみ・2/22（水）だいちぐみ
- ・2/28（火）きりんグループ（4歳児）
- ・3/9（木）ぞうグループ（5歳児）
- ☆その他の予定（ぞうグループ）
- ・3/15（水）お別れ遠足 3/26（日）卒園式

「園〇虐待」

R先生が配信した動物園での私とチンパンジーとの交流の動画が、大反響だったようです。チンパンジー語（？）で呼びかけると、寝そべっていたチンパンジーが一斉に立ち上がり、ボスは一番高いところに駆け上がり、興奮し体を揺さぶり、手を振ると、振り返ります。チンパンジーばかりでなく、子ども達も私の姿を見ると興奮します。取り囲まれ、ぐちゃぐちゃにされている様子を「園長虐待」として、動画配信しようと、言い出しました。この話を家に帰って話したら、「あなたは、チンパンジーと子どもと同じだから、通じ合うのよ」と・・・私は「そうかな？」と思いつつ、妙に納得していました。▼子ども達は私を見つけると、満面の笑みを浮かべて突進してきます。四方八方から、攻撃してきます。前の子に対応していると、後ろから服を引っ張ります。セーターなんか着て行ったら、一日でボロボロになってしまいます。ですから、他の園長先生のように、背広にネクタイなんてとんでないのです。いつも、汚れても良いトレーニンぐウェアです。多勢に無勢なので、逃げるしかありません。逃げると、どういうわけか、追手がどんどん増えるので、すぐに捕らえられ、前からパンチ、後ろから服を引っ張

られます。反撃に出て、お尻のところを持ち上げ、グルグル回しをすると、必ず、「やっ、やっ」と囲まれます。仕方がなく、一列に並んで、と言うと、長蛇の列になります。疲れてへろへろの状態になって、せめて後ろからの攻撃を避けるため、壁を背にして椅子に逃げると、両ヒザに2〜3人、両脇に数人、頭の上にも登ってきます。でも、とても幸せです。▼11月には、今まで言われたことがない事を、3人の子に言われました。「園長先生、大好き！」と言うのが定番ですが、なんと、私の顔をいじり回し「かわいい」と言うのです。もうすぐ80歳になるジイさんを、です。Rちゃんは、抱き着いて、私の胸に顔をうずめ、ヒゲをさすりながら、「いい匂い、かわいい」と言いました。ジイさんがいい匂いのはずはありません。いつも鼻をたらししているK君。私の首に手を回し、熱烈なハナクソキスを、ベチョーと私の頬にして、「かわいい」と言いました。私は「ウェー汚ねー」と思いましたが、「オイオイ、鼻をかんでからにしてよ」と言うと、私の頬にベトトリついたハナクソを「ゴメン、ゴメン」と、更にこすりました。▼子ども達は、褒められることで、自己肯定感をアップさせ、意欲的になります。おこられてばかりいれば、萎縮し退行します。「大好き」「すごいね」「かっこいい」「名人」「上手だね」「頑張っているね」・・・そして「かわいい」と言われることが、心地よく、認められていると感じるのでしよう。私を「かわいい」と言うのは「大好きだよ」以上の承認なのでしよう。これからも、いっぱい誉めようと思えます。子ども達にもみくちやにさ

れながら、こんな幸せな園長は、いないのではないかと、晩秋の青空を見上げました。

理事長 浅田 精利

